

「京都舞鶴ベイサイドフェスタ」・「YEGフェスタ」を開催 ～昨秋の京都舞鶴港西港の「みなとオアシス」登録を契機に～

舞鶴西港の旅客ターミナル「うみとびら」と大野辺緑地で京都舞鶴ベイサイドフェスタ（主催：みなとオアシス京都舞鶴うみとびら運営協議会）が10月21日に開催されました。昨年の「みなとオアシス」への登録を受け、港を核とした地域住民の交流と観光振興による地域活性化を目的に実施されたものです。当日は、遊覧船の運行や北海道産物の販売に加え、第3ふ頭では、海上保安庁による「ブルーフェスタ2023」が同時開催され、曇り空で時折雨が降る中、市内外から約2,000人が来場されました。

また、10月22日には、同じ場所で舞鶴商工会議所青年部がYEGフェスタを初開催しました。このイベントも約2,000人の来場がありました。今、注目を集めている「ニュースポーツ」（スラックラインとモルック等、運動が得意な人も苦手な人も楽しくできるスポーツ）と「eスポーツ」（ぶよぶよ、マインクラフト、APEX等、新たなスポーツとして人気のTVゲームや新しいテクノロジー）の体験を通じて、スポーツを楽しむ機会を提供しました。この事業は、当青年部だけでなく、ニュースポーツは、「舞鶴ちゃったスポーツクラブ」、「京都サンガFC」、「京都府テックボール協会」などが運営を行い、eスポーツは、「舞鶴工業高等専門学校」、「代々木

学園高等学校北京都サテライト（よのなか塾）」が運営を行いました。また、東舞鶴高等学校、西舞鶴高等学校、日星高等学校の生徒の皆様にもご協力していただくなど、たくさんの関係者のご支援のもと、多くの市民の方々に楽しんでいただきました。



ニュースポーツ(スラックライン)を体験する子供たち



うみとびらではぶよぶよ大会が開催された



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

©Expo 2025 大阪・関西万博
公式キャラクター ミャクミャク

いのち輝く未来社会のデザイン

— 大阪・関西万博 開幕まで500日 —

入場チケット販売開始

11月30日（開幕500日前）から販売。入場チケットは、電子チケットです。

[詳しくはこちら](#)

チケット
インフォメーション



催事参加者募集中

参加型・発表型・展示型のイベントを募集。

[詳しくはこちら](#)

一般参加催事募集



大阪・関西万博に
関する最新情報は
こちら

2025 万博

検索

※ご案内のサイトは、すべて（公社）2025年日本国際博覧会協会ホームページです。